

II 仲間づくりの授業 関わる

②題材名「わたしは名たんてい=この人をさがせ！」

(ねらい)

テーマに該当する友だちを見つけて会話することで、いろいろな友だちがクラスにいることを知る。(他者理解)



(展開案)

活 動	留 意 点
1 読み聞かせを聞く。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思い込みや決めつけに気付かせる。 資料「ともだちほしいなおおかみくん」
2 たんていごっこ	<ul style="list-style-type: none"> 該当する人は一人とは限らないが、サインをもらうのは一人でよいことを伝える。 教師が関わり方のモデルを示す。
① ルールを知る。	
<ul style="list-style-type: none"> 質問項目に合いそうな人を見つける 挨拶をする 質問し、項目に該当したらサインをもらう 	<ul style="list-style-type: none"> 時間内にできるだけたくさん探し出してサインをもらうようにさせる。 自分から関わるのが難しそうな児童には声をかけて関わりを促す。
② 質問してサインをもらう。	
③ 確かめる。	<ul style="list-style-type: none"> みんなで確かめながら、サインをもらえなかった部分には書き足してよいことを伝える。 テーマごとに該当する児童には詳しく聞く。
3 学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> これを機に友だちのことをもっと知ろうとする気持ちを育てる。

(児童・生徒の感想) 資料：岩崎書店「ともだちほしいなおおかみくん」

- ・たくさんの人に質問できてよかった。
- ・あまり話したことがない人ともしゃべることができた。
- ・友だちのことで知らなかったことがたくさんあった。
- ・質問したら、自分と同じところがあることが分かった。

